

ECO ▶ レジ袋の有料化が義務になります

📌 なぜレジ袋の有料化が義務になるの？

プラスチックは、製品や容器包装などに幅広く活用され、私たちの生活に利便性、恩恵をもたらしている有用なものです。

しかし、ごみの散乱やポイ捨てなどにより、一部のものが河川等を通じて海へ流出し、地球規模の海洋汚染につながっています。

このままでは将来、**2050年までに海中のプラスチックの量が魚の量を上回ると**言われています。

日本は1人当たりのプラスチック製容器包装の廃棄量がアメリカに次いで多い国です。

京都市民も1人当たり、
年間約220枚ものレジ袋、
約190本ものペットボトルを消費

これらの問題の解決に向けた第一歩として、マイバッグを持参するなど、私たちのライフスタイルを変えて、過剰な使用を抑えていくことが目的です。

📌 どう変わるの？

本市では、既にレジ袋の有料化に取り組んでいただいている食品スーパー等が多くありますが、全国一律で令和2年7月1日から全ての小売業でレジ袋の有料化が義務となります。

有料化が義務となるレジ袋

- 購入した商品を持ち運ぶための持ち手のついたプラスチック製の使い捨て買物袋



生鮮食品等を入れるポリ袋等は対象ではありませんが、削減にご協力をお願いします！

有料化が義務とならないレジ袋

- **バイオマスプラスチックの配合率25%以上のレジ袋**
- **海洋生分解性プラスチックの配合率100%のレジ袋**
- **繰り返し使用が可能な厚手(厚さ50マイクロメートル以上)のレジ袋**



桂川(鴨川合流部)における樹木群の水際に引寄せられるレジ袋、ビニル片



桂川(宇治川合流部)に滞留したペットボトルごみ

有料化が義務とならないレジ袋についても、レジ袋有料化の趣旨・目的から自主的取組として有料化されている事業者の皆様もいます。

レジ袋の受取りの辞退など、レジ袋削減の取組にご理解、ご協力をお願いします。



大阪湾で引き揚げられたビニル片



大阪湾の海底に沈んでいたペットボトル

※ 桂川、大阪湾の写真は、関西広域連合の報告書等から引用

私たちはどうすればいいの？



お出かけ時には、マイバッグの携帯を！

普段から携帯すれば、レジ袋はいりません。
思い切ってレジ袋を断ってみましょう！
私たちの小さな行動ひとつで
世界を変えることができます。



ECO ▶ ペットボトル削減の取組も推進しています！

レジ袋のほか、使い捨てプラスチックごみ削減の取組として、ペットボトル削減に取り組んでいます。

📌 マイボトルを使おう

【マイボトル推奨店・給水スポット】

本市が推奨店として登録している「マイボトル推奨店」や本市施設等で給水できる「給水スポット」を本市ホームページ「マイボトル推奨店・給水スポット情報マップ」で紹介中！



右のQRコードから簡単検索！



このマップは、スマートフォン等の携帯端末でも手軽に御覧いただけるようGPSを活用し、現在地からマイボトル推奨店や給水スポットまでの行き方を簡単に検索することができます。

【民間施設等の給水スポット募集中！】

本市と給水機のレンタル事業者であるウォータースタンド株式会社との連携協定(令和2年1月締結)に基づき、誰もがマイボトル等で給水できる「給水スポット」として、水道直結型給水機を設置いただける民間施設等を募集中！

詳しくは、ウォータースタンド株式会社 京都営業所 (TEL: 075-748-7921 営業時間: 9時~18時, 平日のみ) までお問合せください。